

思わず 美味しい

園長 小島 澄人

蒸籠でふかしたジャガイモ、三歳児の親子があちこちでほおぼっているのは、自分たちで掘ったジャガイモでした。あまりにも美味しそうに食べているので、食べてみました。本当に美味しかったです。12000株のジャガイモ、どの畑もよく育ちました。柿の実、玉川中央、そして夢の森幼稚園ばかりではなく、川崎、横浜、稲城、町田のたくさんの保育園の子どもたちが掘りました。幼稚園でも食べましたが、家庭ではいろんな形で食され、子どもたちの自慢の顔が浮かびます。残ったものは「絵本充実資金」として、各園で販売されています。すぐになくなる日もあり、電話が鳴ることもあります。

45年ほど前に、幼稚園協会の研修会で柿の実幼稚園の先生が素敵な「じゃがいも物語」の絵本を披露しましたが、素敵なものでした。それ以来、幼稚園では毎年「カレー弁当」の日を設けて、全園児で作りみんなで食べています。年少、年中は野菜を洗い、年長が野菜を刻み、お母さんたちの手伝いをもらいながら、男性たちが釜で煮込む、本当に美味しいものです。大きな釜が8個、壮観な光景です。3園で行っていますが、名称が違います。柿の実では「カレー弁当」、夢の森では「カレーパーティー」、玉川中央では「ジャガイモ収穫祭」、どの園でも美味しいカレーが出来上がります。みんなで作る、みんなで食べる、みんなで掘る、だから美味しいのです。育てるのも大変ですが、けど自然の恵みでもあります。思わず美味しい、びっくりしたのは私ばかりではない。

先日、仕事中に電話があり、とってみると、「私は誰でしょう」・・・、つい「洋子先生ですね」。私の幼稚園時代の担任からでした。その時の園児には、幼稚園・保育園の園長先生がたくさんいました。現役は私一人だと思っていましたが、先生は90は超えていると思いましたが、まだ頑張っているようです。元気が、頑張ってるね、と、言いたかったに違いないが、つつい話し込みました。元気をたくさんいただきました。いつまでも先生、いつまでも教え子です。同じ小さい村、いっぱい先生、教職の人がいっぱいいます。全国頑張っている、負けてはいられない、もうひと踏ん張りです。

先々月、新しいローマ教皇が、コンクラーベで選出されましたが、枢機卿の実の兄がテレビや新聞に度々出てましたので、いろんな方に、「よく似てますね」と言われましたが、同じ村の方はほぼ、ゆっくり話す、のんびり、ゆったり、よく似ています。兄も頑張っている、年下の自分にも、担任の洋子先生からの「頑張れ！」の励ましの電話でした。

24日、26日に、観劇会がありました。劇団「演ジール」、この劇団は、柿の実幼稚園で生まれましたが、16年になります。プロの俳優、脚本家、劇団の方、演劇出身、裏方の方、たくさんいましたが、長年続けてきてることに感謝します。幼稚園・保育園みんなが観劇しました。プロの舞台設置、素晴らしい演技に見入ってしまいました。子どもたちも満足していました。2歳の子もケラケラ笑い、目がキラキラしていました。